

お客様各位

株式会社オーシカ
中央研究所

バイオマスマーク取得のご案内

1. 概要

弊社では合板用フェノール樹脂系接着剤に使用される原料フェノールの代替として木材の主成分であるリグニンの利用を以前から検討しており、ディアノールLPシリーズを開発しました。

この度、製品の原料として「生物由来の資源（バイオマス）」を使用した製品に認められるバイオマスマークを取得しましたので、内容につきましてご案内させていただきます。

2. バイオマスマークとは

バイオマスマークは一般社団法人日本有機資源協会が認定しており、製品の原料として「生物由来の資源（バイオマス）」を使用した製品に、使用量に応じた表示が認められるもので、日用品や事務用品など、1164件（2021年9月9日時点）が認定を受けています。

○図1にディアノールLPシリーズのバイオマスマークを示します。「バイオマス No. 210072」がディアノールLPシリーズの認定No.であり、下記サイトで登録が確認できます。

<https://www.jora.jp/biomassmark>

○「15」がディアノールLPシリーズのバイオマス度を示しています。バイオマス度は製品の固形物中に含まれるバイオマス原料（リグニン）の割合で、15～20%含まれていることを示しています。数値が大きい程バイオマス原料を多く使用していることを表します。

○図1はディアノールLPシリーズに表示するマークですが、ディアノールLPシリーズを使用して製造した製品（合板など）にも表示することが可能となります。

（別途「使用部位：接着剤」などの表記が必要となります）



図1. ディアノールLPシリーズのバイオマスマーク

以上